

＜山口県周南市＞ツタヤ図書館新設計画 住民投票条例案を否決

毎日新聞 2016年2月22日

山口県周南市と、レンタル大手TSUTAYA（ツタヤ）を運営するカルチュア・コンビニエンス・クラブ（CCC）が計画する市立図書館をめぐり、市議会は22日の臨時議会で、新設の是非を問う住民投票を実施するための条例案を否決した。反対派の住民団体が署名を集め、木村健一郎市長に直接請求していた。

住民団体の沖田秀仁代表（68）は「署名してくれた約9000人の方々には申し訳ない。今後も市議会でこの問題が争点とされることを望む」と話し、5月の市議選に立候補する考えを示した。

条例案を提出した木村市長は「事業を中断すれば市民の損失になる」として否決を求める意見書を付けていた。

市は2018年度の開館を目標に、カフェと書店を併設する図書館を核とする駅ビルの新設を計画し、図書館の企画でCCCと連携している。（共同）